

新型コロナウイルス対策に関する提言

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」の発令により、外出自粛及び休業要請等が続いている中、市民や市内事業者の皆様におかれては、先が見通せないことによる健康面や生活面での不安の増幅など日々の暮らしに多大な影響が生じている。

市においては、これまで感染拡大防止のための取組をされており、また、我々、市議会議員が地域住民から受けた様々な意見等も踏まえて、市広報特別版の新聞折り込みによる配布、特別定額給付金や休業要請支援金といった支援事業の迅速な着手などに全力を挙げて取り組まれているところであり、市議会としても感謝を申し上げる。

しかしながら、市における現在の取組だけでは十分とは言えず、そのため、今後も刻々と変化する状況を十分に注視しつつ、市民や事業者の皆様の不安を少しでも和らげ、平穏な日々を取り戻すことができるよう、市としてあらゆる手段を講じていく必要があると考えることから、市議会として下記のことを提言する。

記

1 市民への情報提供

不安な日々を過ごされている市民、事業者の皆様への迅速な情報提供は、非常に重要なことであるので、多岐にわたる情報を市民目線に立ち、端的で分かりやすいものとなるよう工夫すること。

また、併せて新たに国から示された「新しい生活様式」の実践例など、改めて感染予防対策の周知を行い、引き続き市民や事業者の皆様へのご協力とご理解を求めていくことに努めること。

2 市独自施策の積極的な取組

市民や事業者の皆様が求めていることの把握に努め、市として取り組むべき対策を緊急性が高いものから、迅速かつ事業効果が最大限に発揮できるよう、これまで以上に庁内連携を図った上で取り組むこと。

なお、事業の財源については、当初予算に計上されている事業の中で、新型コロナウイルス感染拡大防止により執行ができない事業若しくは見送る事業を洗い出し、それらの予算を精査した上で、新型コロナウイルス対策に傾注した予算として組み替えるといった緊急避難措置的であるが思い切った判断も選択肢だと考えるので、速やかに検討されたい。

3 持続可能な行財政運営

新型コロナウイルス対策は、中長期的な視点での取組も必要になってくると考えられることから、持続可能な行財政運営を見据えた上で、事業間の連携等を図り、適切な時期での実施等に努められたい。

また、新型コロナウイルスに対する不安等がある中で、自然災害発生による避難所運営においても対策を講じる必要があるので早期に検討を進められたい。

さらには、今後、あらゆる事態に迅速かつ的確に対応できるよう、市組織機能の強化、職員の資質向上、職員の働き方改革など継続的な取り組みに努めること。

4 市議会としての取組

当面は、景気の減速による市税収入の減収等が予測される中、今後も新たな対策に取り組む必要があると考えることから、市議会においては、議会関係経費等の削減に向けて真摯に取り組んでいくとともに、新型コロナウイルス対策に関する財政支援のさらなる充実等を国に求める意見書を提出するなど、財源確保に向けた取組に努める。

また、今後、国等において様々な支援メニューが出されることが想定されるが、それらの支援メニューを柏原市のニーズに着実に結びつけていくために、市と連携を取りながら、市議会として国等への働きかけを積極的に行っていく。

さらには、新型コロナウイルス対策事業が、市において速やかに着手できるよう市議会においては、議会運営での配慮などにも努めていく。

以上、提言する。

令和2年5月14日

柏原市長 富宅 正浩 様

柏原市議会

